

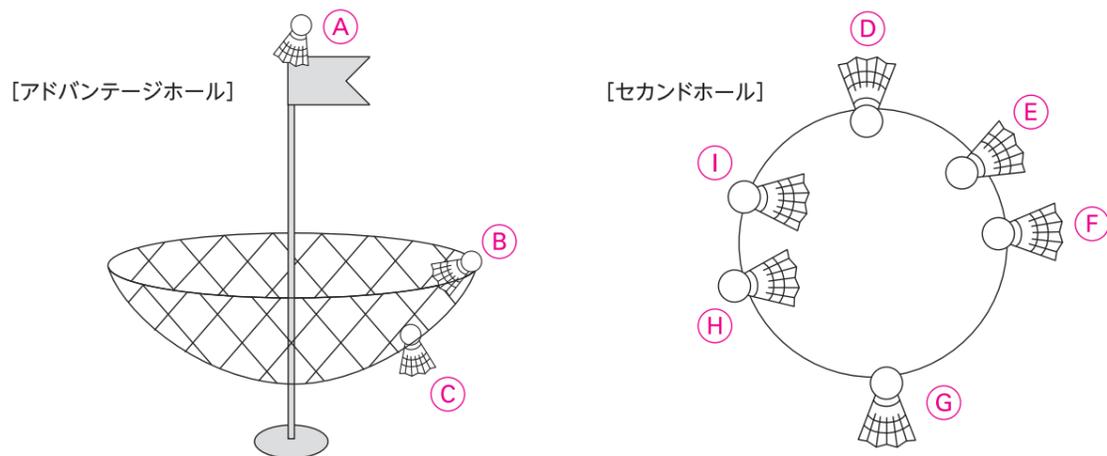
ホールイン

ホールインとは、ボールの羽根部分を除く球体の部分がホールの内側に停止したことをいう。判定はホールの真上から見下ろして行う。ホールインの判定は、アドバンテージホール、セカンドホールの内側のラインで行う。内側ライン上にボールが停止したときは、ボールの羽根部分を除く球状部分の半分以上がボールの内側にあればホールインとなる。

[アドバンテージホールにホールイン]…ストローク数がスコア
 [セカンドホールにホールイン]……………ストローク数プラス1打がスコア



[判定]



- 1 旗あるいは旗竿、アドバンテージホールの外フレームにボールが停止したときは、アドバンテージホールに入ったものとみなす。(A)(B)
- 2 ボールがアドバンテージホールの外側ネットに引っかかったときは、セカンドホールに入ったものとみなす。(C)
- 3 セカンドホールの内側ラインにボールの球状部分が半分以上かかっておればホールインとみなす。(D)(E)(F)
- 4 セカンドホールにボールの球状部分が半分以上外にあたり、接している場合は、ホールインとはならない。(G)(H)(I)

ストローク

- ボールを正しく打つ意思でクラブを振って空振りした場合、1ストロークと数える。
- ただし、クラブヘッドがボールに触れる前に何かの理由でスイングを中止したときはストロークしなかったものとみなす。
- 押し出したり、かき寄せたり、すくいあげたときは反則で、2打を付加する。
- ストローク中に2回以上ボールに当たったときは合計2打として数える。
- ボールがフェアウェイから出たときは、1打付加し、そのボールを最後にプレーした地点にできるだけ近いOB地点からストロークする。
- OBラインが石灰やロープで表示されているとき、そのラインにボールの球状部分が少しでも触れている場合はセーフとなる。

プレース

プレースとは、ボールを拾い上げ、ルールに従って別の地点に移すことを言う(羽根の向きを変えてもよい)。プレースを次の方法で行えば反則とならない。また、動物などにボールを持ち去られたときは、そのボールのあった地点に別のボールを置くことができるが、これもプレースという。

[ショットマットを使用する場合]

ボールの真後ろ、ボールに接するようにショットマットを置き、ボールを拾い上げてマットの最前方に置く。

[ショットマットを使用しない場合]

拾い上げたボールをホールに近寄せない方向に15cm以内だけ置きかえることができるため、「元あった地点」にマークしなくてもよいが、拾い上げると位置が不明になる恐れがある場合は、マークして拾い上げる。

エチケットとマナー

- プレーヤーはストロークを行う前に、近く(クラブが当たる可能性のあるところ)に人がいないことを確認してプレーする。
- また、むやみに素振りをしないこと。他の人はプレーヤーに近寄らないようにする。
- プレーヤーがストローク中は、他の人は動いたり、話をしたり、ボールやホールの近くに立ったりしない。
- プレーヤーは前方の人がボールの届く範囲外に進むまでプレーをしてはいけない。
- プレーヤーはホールイン後、速やかにそのホールから離れる。
- 使用するボールに自分の印を付けておき、スタート前に同伴プレーヤーと各自のボールを確認する。

名前	ホール	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	合計スコア
大会名 / _____ 月 _____ 日 サイン _____																				

名前	ホール	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	合計スコア
大会名 / _____ 月 _____ 日 サイン _____																				